

必要な費用

費用は場合によって異なるため、詳細を地元のクラブまたは地区にお問合せください。通常、交換学生自身と両親あるいは保護者が、下記の費用を負担することになっています。

- 往復の航空運賃
- 派遣および受入れクラブと地区の条件を満たす医療保険と傷害保険
- パスポートとビザを含む旅行に必要なすべての書類
- 小遣い、付随的旅行およびツアー

交換学生としての責務

青少年交換学生は、以下に同意しなければなりません。

- 母国の親善使節として行動すること
- 新しい体験や文化の違いを受け入れること
- 受入れロータリー・クラブと地区が定めたプログラムの規則にすべて従うこと

留学先について

ロータリー・クラブは200以上の国や地域に存在し、そのほぼすべての地域で青少年交換が行われています。どの国でプログラムが実施されているか、また特定の国を希望できるかどうかについての詳細は、地元のロータリー・クラブへお問合せください。



申請方法

詳細は最寄りのロータリー・クラブへお問合せください。



ROTARY INTERNATIONAL®

One Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Evanston, IL 60201-3698 USA
www.rotary.org

世界観を広げよう

短期青少年交換プログラム



ロータリーとは

ロータリーは、世界中の事業および専門職業人のリーダーからなる世界規模の組織で、人道的な奉仕活動を行い、職業における高い道徳的水準を奨励し、世界中で親善や平和を築くために助力しています。

ロータリー青少年交換は、ロータリー・クラブと地区によって運営されています。世界で32,000を超えるクラブの会員であるおよそ120万人のロータリアンが、広大なボランティアのネットワークを形成しています。

短期交換の機会はさまざまで、ホームステイ、ツアー、国際青少年キャンプ、インターンシップ、ボランティア・プロジェクトなど、多岐にわたります。通常1学年間の長期交換も実施されています。参加可能な交換については、地元のロータリー・クラブまたは地区へお問合せください。

参加資格

ロータリー青少年交換プログラムは、リーダーシップを備え、それを実証している青少年を対象としています。資格を有する候補者はまた、優れた文化親善使節となるために必要な柔軟性と新しい物事に進んで挑戦する姿勢といった対人能力を備えているべきです。すべての申請者は地元のロータリー・クラブによる後援を受け、申請書に記入し、面接を受けなければなりません。



短期青少年交換 (15~19歳)

短期交換は資格を有する学生を対象とし、期間は数日間から数週間までとさまざまです。短期交換の参加者は通常、交換先で学校に通うことはありませんが、各自の関心にあわせて交換を計画したり、特定の場所や地域のツアーを含めることもできます。

最もよくみられる短期交換の種類は以下の通りです。

- ホームステイでは、学生個人やグループが数週間、他国のホストファミリーに滞在する手配を行います。ホームステイの多くは相互交換となります。例えば、ブラジルとドイツの交換の場合、ブラジルの青少年がドイツで数週間過ごした後、ドイツの学生がブラジルを訪れることになります。中には家族同士の交換が行われることもあります。
- ツアーは、1カ国または複数の外国を回るよう短期交換に組み込まれます。こうしたツアーには、1カ国または複数の国の青少年グループが参加します。
- 国際青少年キャンプは、数カ国からの学生を集めて行われます。指導力の養成を実施したり、国際的な問題を取り上げるキャンプもあります。その他に、文化的な寛容の精神と国際理解の推進により重点を置くものもあります。健常者と障害のある若者双方を対象とするキャンプも多くの国で人気を呼びつつあります。

新世代交換 (18~25歳)

新世代交換は通常3~6週間の期間で行われ、高校を卒業したばかりの人々やローターアクターに最適です。この交換には、個人またはグループで参加することができ、ホームステイ、ツアー、キャンプなどが含まれます。交換先の地域や機会に応じて、学生に専門的なインターンシップを提供する地区も多くあります。

すべてのロータリー青少年交換と同様、新世代交換においても、親善と理解を促しながら、学生に異文化を学ぶ機会を提供しています。留学先がどこであれ、世界はあなたが想像していたよりも小さいことを発見し、ロータリー青少年交換の参加者だけが味わえる独特な経験から、多くを学ぶことができるでしょう。



青少年と接する際の行動規範に関する声明

国際ロータリーは、ロータリーの活動に参加するすべての人々のために最も安全な環境を作り、維持するよう最善を尽くしている。ロータリアン、その配偶者、その他のボランティアの人々は、ロータリーを通じて関わる児童および青少年の安全を考え、肉体的、性的、あるいは精神的な虐待を防止して、彼らの身の安全を守るために最善を尽くす責任がある。

2002年11月、RI理事会により承認